

声を掛け合い、キレイな街に

神北地区環境事業推進委員*「東白楽駅周辺 駅頭啓発」



副会長の持田博明さん、会長の佐藤晶子さん

お話を聞きました

「おはようございます！ポイ捨て禁止をお願いします。朝の東白楽駅前に、元気な声が響きます。毎月1回、ポイ捨て禁止の啓発活動を行った後、東白楽駅から六角橋までの大通り沿いを清掃します。」

【活動日】毎月第2水曜 8時～9時

きっかけは？

この活動は平成20年から続けています。環境事業推進委員が集まり、地域をきれいにするために自分たちで何が出来るかを考え、現在のエリアでごみ拾いを始めました。3年ほど前から区役所と協力し、駅前で啓発用ティッシュを配りながら通行人に声掛けをする活動もしています。



続ける秘訣は？

環境事業推進委員を任せられたからには、できることはやろうと思いま

した。ただ、大変なことだと誰もやりたくないですね。無理せず、できるときにできる人が参加することになっています。活動日には集合時間より早めに集まる人も多く、一人ひとりが積極的に取り組んでいますよ。

もっと「キレイ」へのメッセージ

落ちているごみのうち、ペットボトルや空き缶は減っている印象ですが、タバコの吸い殻はまだ多いですね。ほっと一息つきたい気持ちは分かるので、携帯用吸殻入れをぜひ持ち歩いてくださいな。

特集

みんなの街を みんなでキレイに



神奈川区では自主的な美化活動を応援しています。これから美化活動をしてみようという人のために、地域のさまざまな取組を紹介します。

問合せ 地域振興課 ☎ 411-7091 ☎ 323-2502
資源循環局神奈川事務所 ☎ 441-0871 ☎ 441-5938

SNS

個人や団体・企業での活動で終わらず、皆さんの活動を共有してみませんか？誰もが拾ったごみの写真や活動の様子を投稿できるSNSがあります。詳しくは

ありがとうございます！ヨコハマクリーンアップで検索
www.pirika.org/city/yokohama



あなたも 取り組んで みませんか



皆さんのその一歩が、神奈川区の未来を変えていきます。みんなの街をみんなでキレイに。横浜市では清掃用具の貸出や提供、地域清掃で出たごみの回収などの支援を行っています。「始めてみようかな」、「清掃しているけど困ってるんだよね」などありましたら、ぜひ区役所地域振興課、または資源循環局神奈川事務所にご相談ください。

楽しみながら、街をキレイに

神奈川大学ボランティア部 GLOBAL★YEN★LEAP 「Change JINDAI!!」

ボランティア部の活動の一つとして、例年開催しているごみ拾いのイベント。近年は神大生だけでなく地域にも参加を呼び掛けています。参加者は大学周辺をチームで巡り、地元クイズなどのレクリエーションを楽しみながら、街をきれいにします。

【活動日】毎年1回、5～7月頃に開催



お話を聞きました

「CJ」のポーズを見せてくれました。

今年のCJ代表・辻 里佳子さんと執行部の山田朝加さん

きっかけは？

ごみに関わる学生のマナーがあまり良くないと聞くこともあり、このイベントを平成22年から始めました。「Change JINDAI!!」(略称「CJ」というタイトルには、学生がこのイベントに参加することで、街や美化、マナーなど、いろいろなことへの意識が変わるといふという思いが込められています。

続ける秘訣は？

私たちは横浜出身ではないのですが、1年生のときに初めて参加した「CJ」で地域を回ってみて、街への愛着が湧きました。また、近年は

「CJ」が地域の人たちとの交流の場になっていて、毎月でも開催してほしいという感想をもらったこともあります。参加者には単にごみを拾うだけではなく、「街を知ってもらいたい」、「楽しんでほしい」という思いをもって、開催しています。

もっと「キレイ」へのメッセージ

美化活動をすると、自分の心がすっきりきれいになる気がします。ごみ拾い活動を人との交流や新しい街の発見とつなげながら、楽しく取り組むこともできますよ。

身近な場所から、街をキレイに

神之木西寺尾地区環境事業推進委員*「集積場所パトロール」

年に1度、数日かけて、環境事業推進委員・自治会町内会役員などから成るグループ十数人でごみ拾いをしながら、連合内にあるすべてのごみ集積場所を巡ります。ごみの分別状況や掲示物などをチェックし、○・△・×で評価。改善が必要な場所には、周辺の住宅に分別のちらしをポスティングしたり掲示物を貼り替えたりするなど、対策を取ります。

【活動日】毎年1回、2月に実施



お話を聞きました



会長の菊地鈴江さん、副会長の清村政子さん

きっかけは？

当初は、それぞれの自治会で環境事業推進委員がエリア内の集積場所を回り、啓発に取り組んだことから始まりました。回ってみて全体が汚れていることが明らかになったので、連合全体に課題を共有し協力を得て、12年前から今の活動に至っています。

続ける秘訣は？

パトロールの日は2万歩以上歩くこともあり、楽ではありませんが、続けてきて本当に街がきれいになってきた実感があります。自治会の役員さんからは、巡回することで地区の状況を知ることができた

▶可憐な花飾りは、ごみの分別を啓発するためにペットボトルキャップをリサイクルした、手作りの品です。これも美化に向けた取組のひとつ。

という声もあります。今はみんな、地域をきれいにしたいという思いを持って、積極的に取り組んでいます。

もっと「キレイ」へのメッセージ

ごみは、誰もが日々出すもの。例えば近所に引越してきた人に「どちらからお引越ですか」と声を掛け、横浜の分別ルールを伝えるだけでも、集積場所の美化につながるし、地域の絆を深めるきっかけになりますよ。



地域住民との連携で さまざまな世代とふれあいま

三ツ沢地区ふれあい地域清掃

三ツ沢地区では、三ツ沢連合自治町内会連絡協議会、三ツ沢小学校が中心となり、春と秋の年2回、せせらぎ緑道や国道の清掃を行っています。この活動には、横浜翠嵐高校、三ツ沢幼稚園、横浜FC、神奈川法人会など、毎回1,000人を超える人たちが参加しています。

参加者は、たてわり活動(学年混合)のグループに分かれた児童と一緒に清掃を行います。活動を通じてさまざまな参加者がふれあうことで地域への愛着を深め、地域全体に美化意識を広めています。



公園の花壇を手入れし 季節の花を楽しむ

稲荷会町内会「公園の緑化活動」

掲示物の貼り替えや不法投棄への対応など集積場所の管理、公園のポイ捨てごみや落ち葉の清掃に加えて、週2回程度、町内にある神奈川通公園の花壇の整備を行っています。いつもきれいな公園に季節ごとの花を植えて、地域の皆さんを楽しませてくれています。

また、情報の発信も積極的に行っています。自作のホームページに町内のごみ収集曜日やごみ出しのルールを掲載し住民の皆さんに周知を図るとともに、公園での活動の様子や整備の状況を小まめに更新して発信し、美化に対する意識の向上にも寄与しています。



*環境事業推進委員とは、各自治会町内会からの推薦を基に横浜市から委嘱される、ボランティアとして地域における3R行動や美化活動の推進に協力いただくリーダーです。